

# 意外な 当社製品を紹介します

本企画では、「この会社、こんなものも作っていたんだ！」  
主力製品とは異なる分野、用途で活躍する意外な製品を紹介します。

## 篠原電機 株式会社

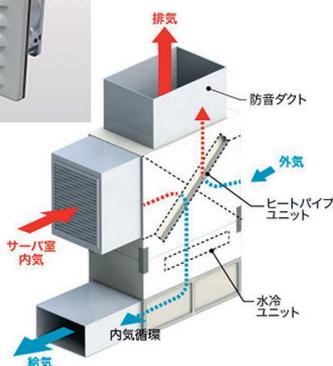
所在地：大阪市北区松ヶ枝町6番3号

創業：1961年8月21日

資本金：3,800万円 従業員数：189名

主力製品：盤用構造資材、安全環境製品、データセンター事業、  
交通関係事業など

### 配電盤・制御盤機材・電設機器資材の製造・販売を行っております

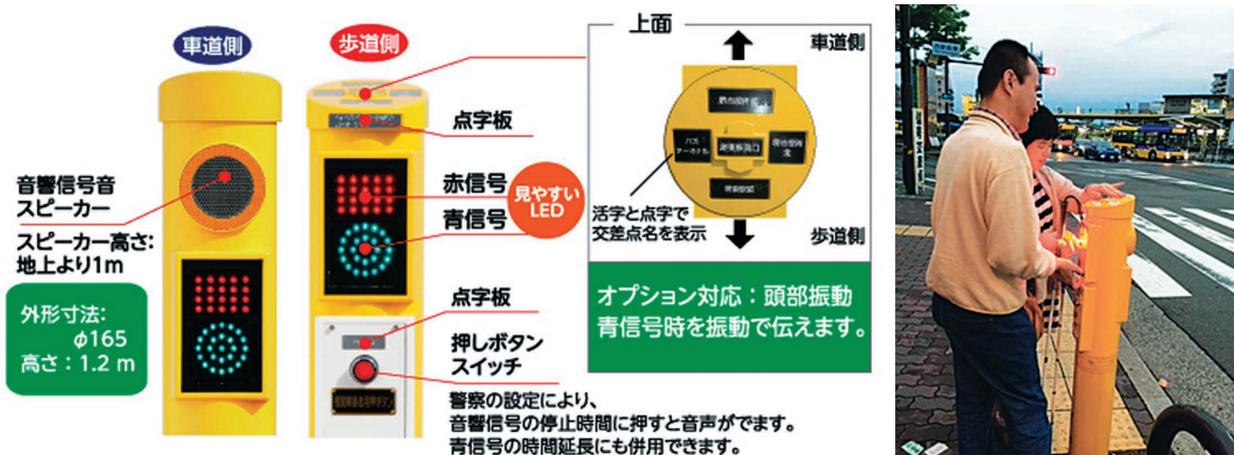


当社は、60年にわたり、配電盤・制御盤機材・電設機器資材を中心に商品展開しております。例えば、配電盤内の通気性を良くして雨水の侵入を防ぐ特徴のあるギャラリや配電盤内の様子を確認するための窓等、多彩なサイズや環境に応じた素材をラインナップしています。さらにデータセンター内の排熱を効率的にし、冷却する『楽クール』は、環境にやさしい省エネタイプです。これらの技術を生かして鉄道交通機器にもクリエイティブな提案と製品を提供しております。

意外な当社製品

PickUp ▶▶▶

# 歩行者信号の補助 LED付音響装置



制御盤機材・電設機器資材の製造・販売を行う当社の意外な商品は歩行者信号機の補助装置です。この補助装置「LED付音響装置」は高さ1mの低い位置にLED灯信号表示と音響スピーカー、75cmの位置に押しボタンが付いているゴム製のポールです。横断歩道の手前に設置されているため視覚障害者の方には見やすく、探しやすくなっています。また、低い位置から発せられる音声は音の方向に向かいやすくなり、視覚的・聴覚的にもより安全が確認しやすくなっています。青信号の延長用押しボタンも高齢者や車椅子ユーザーも押しやすい位置になっています。また、盲ろう者にも配慮し、触れると振動で青信号を知らせる機能を搭載しています。これにより夜間の音声停止時でも振動で確認できるようになりました。

## LED付音響装置を手がけようと考えられた背景を教えてください。

創業以来、顧客中心主義を経営理念としており、「LED付音響装置」はユニバーサルデザインの考えに則り、見やすさ・聞き取りやすさ・使いやすさを追求した新しい補助信号機としてすべての人がより安心・安全に移動できるように開発いたしました。視覚障害者にとって歩行者用信号機は天候や周りの影響によって見え方が変わったり、音響信号機は夜間停止されるなど問題点が多く挙げられます。このような状況において視覚障害者は車の動きや人の雰囲気判断しなくてはならないため常に危険な状況にあります。大阪で採用されている鉄製の音響ポールは40年以上前に開発し、大阪府下に2000箇所以上設置されています。「LED付音響装置」は音響ポールを原型として改善し、お役立ていただいています。



社会貢献推進室  
兼崎 暁美氏